



令和7年度 知的財産権制度関係功労者表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

(五十音順 敬称略)



べっ く
別 宮

とも のり
智 徳

日産自動車株式会社
知的財産部 シニアパートナー

功績概要

- 日本知的財産協会の役員として長年活動し、欧米やアジア各国の政府機関、知財関連団体等と積極的な交流を図り、知的財産制度の整備及び運用の調和に貢献。また、日本知的財産協会参与として、「SDGsワーキンググループ」のリーダーを務め、環境・社会課題の解決になり得る日本の環境技術・知財のグローバル展開に向けて、特許庁、WIPO GREENチームと連携し実効性のある枠組み作りに貢献。
- 「特許庁政策推進懇談会」の設立時メンバーとして懇談会に参加し、検討課題のうち特に「商標のコンセント制度」、「損害賠償の過失推定規定に関する課題認識」について産業界を代表した意見のとりまとめに尽力。
- 産業構造審議会知的財産分科会審査品質管理小委員会の委員として、特許・意匠・商標の審査体制の整備について産業界の視点から意見具申を行い、審査品質管理の実施体制の強化に尽力。



みず の
水 野

ひろ ふみ
博 文

水野特許商標事務所 所長

功績概要

- 地域に根ざした「町医者的な弁理士」として、長年にわたる無料相談等を通じて、福島県の知的財産制度の普及及び啓発に貢献。
- 地域団体商標制度の活用を通じ、福島県内の産業振興及び知的財産制度の普及に寄与。また、東日本大震災後は、福島相双復興推進機構の知財支援員として、知的財産の権利化の面から事業者の自立再建を支援し、知的財産制度を活用した県の復興支援に貢献。
- 日本弁理士会東北支部支部長、東北地域知財戦略本部委員、福島県発明展審査委員会審査委員及び郡山市技能功労者選考委員会委員を歴任し、出願代理業務にとどまることなく、多方面から東北地方及び福島県の知的財産制度の普及・発展に貢献。